

平成19年6月11日

会 員 各 位

(社) 山形県歯科技工士会

歯科技工士生涯研修自由研修課程
村山支部学術生涯研修会のお知らせ

拝啓 時下、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本会の運営には、日頃格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび村山支部学術生涯研修会が下記の通り開催されますので、お知らせいたします。

記

日 時 平成19年7月22日(日) 午前10:00～午後4:30
会 場 天童市市民文化会館
天童市老野森 1-1-1 TEL023-654-1511

- 【開催コード】 82-60501
【受講単位】 5単位
【演題】 ① ロングスパン・ブリッジおよび単冠における正確なワックスアップ法とアメリカの歯科事情について
② “臨床家のためのポーセレンワーク”
—— セラモクラウン・ラミネート・オールセラミックスに共通する色調コントロールについて——
【講師】 星 政行 (アメリカ在住 歯科技工所経営)
【定員】 50名
【募集期間】 平成19年7月18日まで
【受講料】 会員1000円 会員外2000円
【申込み先】 笹原 信義 〒994-0063 天童市東長岡 3-6-12
TEL・FAX 023-655-4744

※ なお、詳しくはHP (<http://www.yamashigi.org>) をご覧になるか、申込み先へお問い合わせください。

星 政行 52歳 1955年生まれ 福島県出身

略 歴

- 1976年 仙台歯科技工士学校卒
1976-1978年 同校で講師として勤務。
1979-1985年 A, T, D, T, Institute 田中デンタル(アメリカ、シカゴ)勤務
1986年 Awegs-Dentallabor(ミュウヘン、ドイツ)、Einost
A Hegenbarth Dentallabor(フランクフルト、ドイツ)遊学。
1987年 Eurodental Laboratory(グレンビウー、アメリカ)勤務。
1988年 Star Dental Laboratory 開設。
1993-2004年 Oral Rehabilitation Institute 勤務。
2005年 Hoshi Dental Arts Inc 開設、現在に至る。

主な業績

- 2002年 "Transition from Artificial to Natural Esthetics"
Quintessnce, USA.
2002年8月 Masterpiece " 審美性を求めて" Quintessnce, 日本。
2003年10月 歯科医師とのコミュニケーションから考える修復物, Quintessnce, 日本。
2004年 "A Multidisciplinary Approach to Single-Tooth
Replacement" Quintessnce, USA.
2005年8月 アメリカの論文が"1歯欠損に対する多方面からのアプローチ"として日本語で
掲載。Quintessnce, 日本。
2006年4月 同文がドイツ語に翻訳され掲載。Quintessnce, ドイツ。

以上

講演抄録

午前の部 10:00~12:00

ロングスパン・ブリッジおよび単冠における正確なワックスアップ法とアメリカの歯科事情について

現在歯科技工の技術、材料等の進歩には目覚ましいものがあります。(ポーセレン、コンポジットレジン、インプラント等)。しかし最も重要であるワックスアップという操作に、ロストワックス法以来、これといった新しい技術が紹介されていません。特にインプラント、ロングスパンのブリッジ等は不適合、ラッキング等が生じやすく、非常に大きな問題点だと考えます。

そこでこのような問題を解決できるワックスアップ法と、遠心鑄造機による鑄巢の問題解決策等をお話し、さらにはアメリカの歯科事情などをお話してみたいと思います。

午後の部 13:00~16:30

”臨床家のためのポーセレンワーク”

セラモクラウン・ラミネート・オールセラミックに共通する色調コントロールについて

現在、私たちの審美歯科に対する要求度は、日々増して来ています。特に前歯の単冠や、ホワイトニングされた歯の補綴には非常に高度な技術が要求されます。セラモクラウン、ラミネートそしてオールセラミックなど各種に共通する考え方をお話しすることで、もう一度どのようにしたらポーセレンの色調をコントロールできるかを考え、天然歯のような歯を各先生方の材料で出来るように一緒に考えてみたいと思います。